

平和主義？

—なぜ人は切れるのか？
通り魔殺人と善悪中毒—



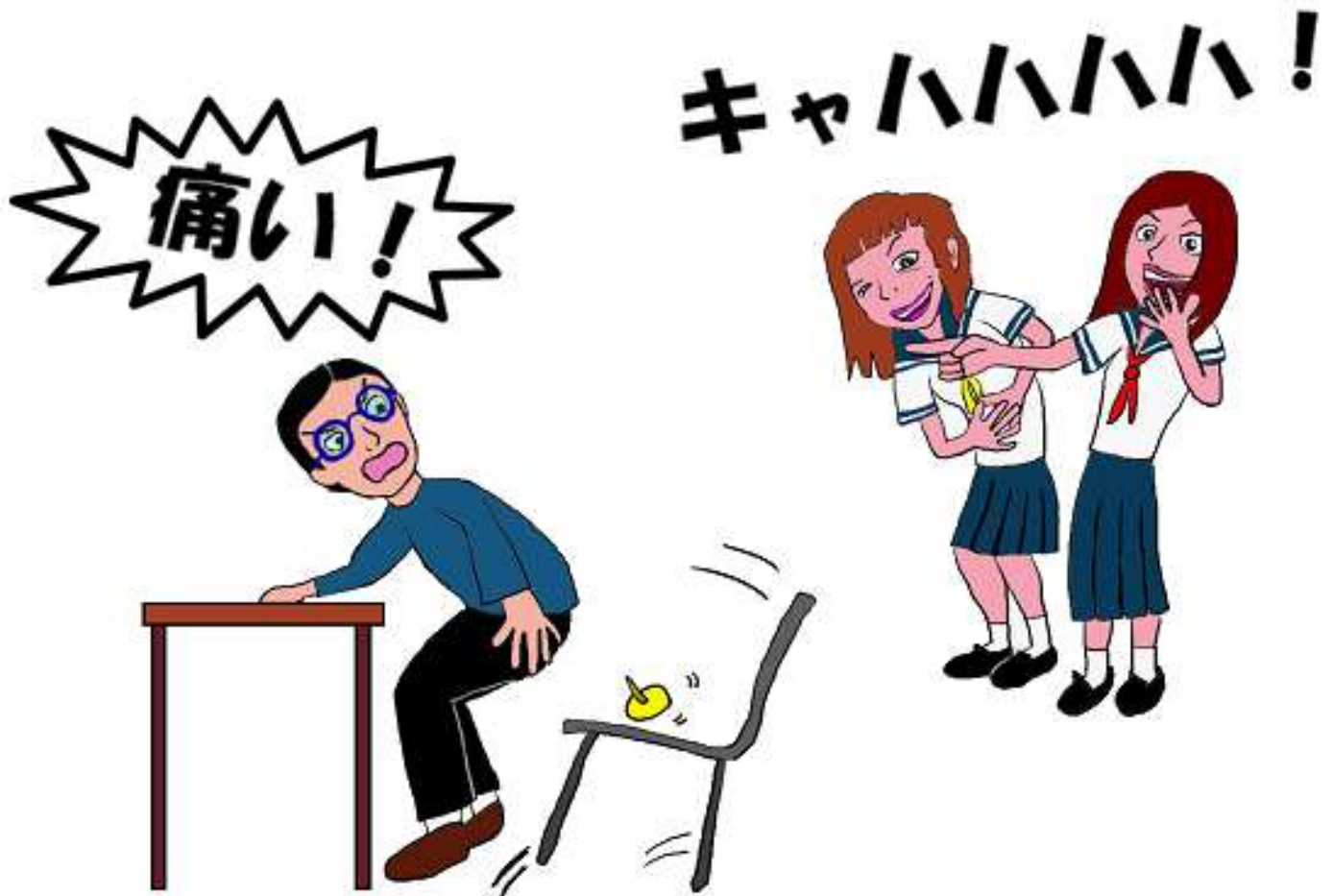
東郷 潤



**僕は、平和主義者です。
戦争は、悪いことです。**

**人と人々が戦うなんて、
どんな理由があっても、
決して許されること
ではありません。**

ある日のことです。



教室で僕の椅子に、画鋏が置いてありました。あの子たちの仕業です。

うんと腹が立ちましたが、怒ったら争いになってしまいます。それは正しいことではありません。



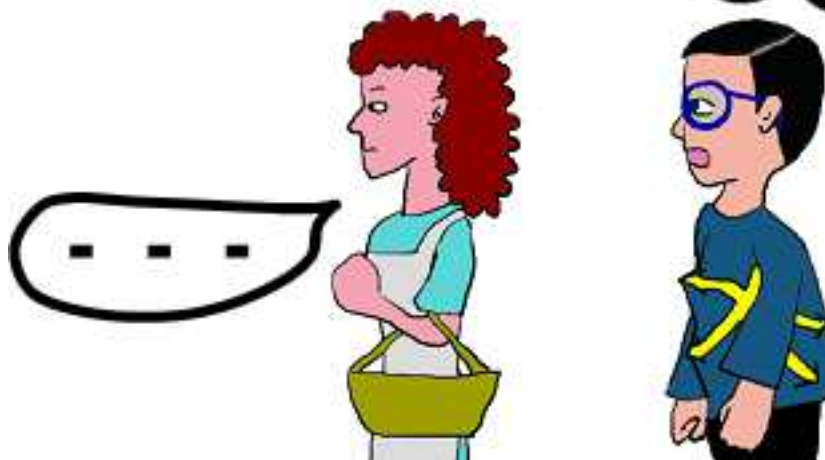
ぐっと我慢しました。

ある日のことです。



列に並んでいたら、割り込みをされました。

割り込みしないでください



注意をしても無視されました。

うんと腹が立ちましたが、強く言えば
争いになります。争いは戦争の元です。
平和は個人の心から生まれるものです。



ぐっと我慢しました。

ある日のことです。



知り合いにお金を貸しました。



けれど、いつまでたっても返してはく
れませんでした。

うんと腹が立ちましたが、怒ったら、喧嘩になってしまいます。喧嘩は危険です。それに、許すことが何より大切なのです。



ぐっと我慢しました。

ある日のことです。

あ、いけね



教室で、クラスの子がガラスを割って
しまいました。

こらあ、誰が
ガラス割った
んだ!?



先生が現れました。

こいつです



え、え!?



みんなが一斉に僕を指差しました。



結局、僕は先生にこっぴどく叱られた
のです。

うんと腹が立ちましたが、怒ったら、争いになります。争いは悪いことです。争いを避ければ、誰も傷つかず、安全なのです。



ぐっと我慢しました。

ある日のことです。

ああっ!? 楽しみに
にしていたのに!



お兄ちゃん、
でぶだから、私が
食べてあげたわ



妹にお菓子を全部、食べられちゃいま
した。

うんと腹が立ちましたが、怒るのはいけないことです。こんな些細なことで怒って、妹に軽蔑されたくもありません。



ぐっと我慢しました。

ある日のことです。

雨だ。傘持っていないのに！



傘が無いのに雨が降ってきたのです。

バチン！



みんな、殺してやるー!



ねえ、君。
怒りは自然な感情。
発散しなければ、
どんどんとたまり続けるよ。

・・・そして、いつか
破裂しちゃうよ。

そうなる前に、
どうか、怒って！

あとがき —絵本「平和主義？」

もし、あなたがこの絵本に共感されたなら、他の方にも読ませてあげていただければと思います。

本絵本は、自由にコピーして下さって結構です(商業出版はじめ金銭的な授受を伴う場合を除きます)。また下記WEBからは、東郷潤の他の絵本やメッセージをダウンロードすることができます。

www.j15.org